

岡山シティミュージアム開館 20 周年記念 特別展「魔法の美術館」を開催します

「見て」「さわって」「遊ぶ」超体験型の未来のアート。それが、「魔法の美術館」です。9名のアーティストによる17作品が登場します。また、会期前日に、開会式と内覧会を開催します。

1 日 時

令和7年7月19日(土)～8月24日(日)

開館時間 10時～18時(最終入館は、17時30分まで)

休 館 日 7月22日(火)、28日(月)、8月4日(月)、18日(月)

2 場 所

岡山シティミュージアム 4階・5階展示室(北区駅元町)

3 主 催

魔法の美術館 岡山実行委員会

(岡山シティミュージアム、山陽新聞社、OHK岡山放送)

4 内 容

当館で過去3回開催し、10 万人以上が体感した「魔法の美術館」が7年ぶりに帰ってきました！本展は、あなた自身が参加することで作品が完成する、体験型アートの祭典です。手をかざして様々な楽器音を奏でたり、あなたの影に反応して作品が動き出したり…。世代を超えて楽しめる、不思議な魔法の世界へご案内します。これまでとは異なる新たな作品も多数登場し、当館では過去最大規模の開催となります。展覧会の詳細はチラシにてご確認ください。

5 関連行事

(1)開会式

日時：7月18日(金) 14時～14時20分

場所：岡山シティミュージアム4階ロビー

式典終了後は、招待者と報道機関向けの内覧会を予定しています。

【問い合わせ先】

岡山市 岡山シティミュージアム 水野・野崎 直通086-898-3000

岡山シティミュージアム開館20周年記念

岡山トヨペットスペシャル

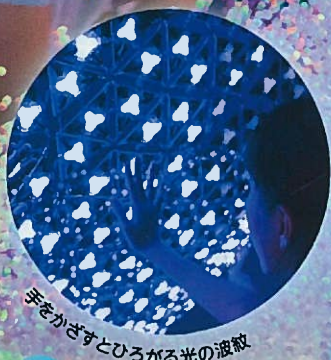
20th
OKAYAMA
CITY
MUSEUM

光と遊ぶ!!
超体験型ミュージアム

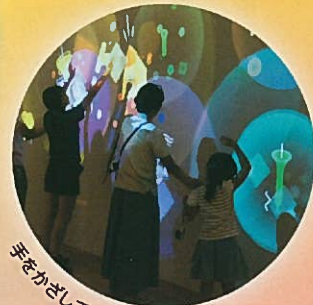
涼しい空間で、
アートと遊ぼう!

魔法の美術館

Art in wonderland



動く的に玉を当てると、
色とりどりの光の粒が舞い上がる!



2025
7/19^土 → 8/24^日

【開館時間】10:00~18:00 [入館は17:30まで]
【休館日】7/22(火)、7/28(月)、8/4(月)、8/18(月)
【主催】魔法の美術館 岡山実行委員会
[岡山シティミュージアム、山陽新聞社、OHK岡山放送]

【特別協賛】岡山トヨペット

【企画協力】ステップ・イースト

【後援】岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、(公財)岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、岡山市連合婦人会、岡山県私立幼稚園連盟、一般社団法人岡山県民間保育所協議会、岡山商工会議所、さりお 山陽リビングメディア、FM岡山、oniビジョン、レディオモモ

関連イベントなど最新情報は
魔法の美術館 岡山会場 公式サイトをご覧ください!
<https://www.ohk.co.jp/mahou-museum/>



【観覧料】※年齢や所属を確認できる証明書や学生証をご提示ください
早期割引前売券: 1,100円(一般のみ) [4月29日(火・祝)~5月29日(木) ローソンチケット限定販売]
前売券: 一般1,200円、高校・大学・専門学生600円、小・中学生400円
[5月30日(金)~7月18日(金)販売]
当日券: 一般1,400円、高校・大学・専門学生800円、小・中学生600円
●未就学児無料 ●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご持参の方と付添人1名無料。
各種障害者手帳(原本)または障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示が必要。

前売券販売所

山陽新聞社サービスセンター、岡山シティミュージアム5階受付(販売日は6/7(土)~7/6(日)(休館日を除く)、岡山県内の主要プレイガイド、山陽新聞各販売会社および販売所(取り寄せ)、セブンチケット(セブンコード:110-667)、ローソンチケット(Lコード:64146)、チケットぴあ(Pコード:995-454)、イープラス(電子チケット「スマチケ」、ファミリーマート店頭)

岡山シティミュージアム 4・5階 展示室

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1 JR岡山駅東西連絡通路直結 リットシティビル南棟4・5階
TEL.086-898-3000(10:00~18:00 休館日を除く)
<https://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum>

会場地下に駐車場(有料30分150円)があります

中央: (SplashDisplay) の場やすし/山野真吾/徳井太郎 Ciyasushi MATOBA/shingo YAMANO/taro TOKUI 左上: (Lake Awareness) 森脇裕之/hirokyu MORIWAKI
右上: (なげる、あてる、ひろがる) スイッチC Switch 協力: 名古屋造形大学 情報表現領域 右下: (ミルアンサンプル) 本多大和(pook) Yamato HONDA(pook)

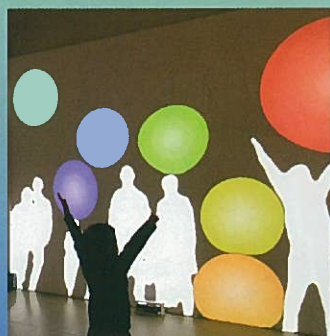
魔法の美術館

Art in wonderland

あの「魔法の美術館」が 過去最大スケールで帰ってきた！

「見て」「さわって」「遊ぶ」超体感型の未来のアート。
それが「魔法の美術館」です。

岡山シティミュージアムでは過去3回開催し、10万人を超えるみなさんにご来場いただきました。今回は、さらにスケールアップし、国内外で活躍するトップアーティストの最新作を含む過去最大の17作品が登場します。動く的に玉を当てると色とりどりの光の粒が舞い上がったり、手をかざすと波紋のように光がひろがったり…。今年の夏、まるで、魔法使いになったかのような不思議な体験が、みなさんをお待ちしています。



《Immersive Shadow: Bubbles》
藤本直明 ©naoaki FUJIMOTO

壁に映し出されたあなたの影で柔らかなボールを軽々と弾くことができる、そんなインタラクティブアート作品です。



《展覧会の絵》坪倉輝明
©teruaki TSUBOKURA
あなたが絵画の一部となつて作品を完成させる参加型の絵画展示です。

《アニメの公園》重田佑介
©yusuke SHIGETA
流れてくる歌に合わせて、カタチを作ると、あなただけのコマ撮りアニメが完成します。



《うまれる、かかわる、またうまれる、》
遼雷 ©Hirai
関わり合いながら変化していく生き物たちの世界に飛び込んでみましょう。



《コピサキに咲く》
本多大和(pook)
©yamato HONDA(pook)
壁面に手をかざすと、万華鏡のような花びらが描けます。描き続けるとお花が増えて、花畑が広がります。

《SUPER SLIT-SCAN》
渡邊敬之(北千住デザイン)
©takayuki WATANABE
(Kitasenju Design)

あなたの姿が作品の中に入り込むと、時空が歪んだように次々と不思議に変化します。



※掲載写真は、過去の巡回会場の様子および新作イメージのため、実際の展示とは異なる場合がございます。

「魔法の美術館」はみんなにやさしい展覧会です



クールシェア



地下駐車場
あり
[30分150円]



授乳室
あり



バリアフリー
トイレあり



ベビーカー
OK



バリアフリー



未就学児
無料



撮影OK
写真撮影
OK



専用駐車場や提携駐車場はございません。

岡山シティミュージアム

《特別協賛》



岡山トヨペット